

二室。二課を増設

市役所機構を拡張



湯川の中洲では失對事業の一つとして、道路に敷く砂利の採取に四十名程の夫夫たちがスコップを持ち、モッコをかついで働いている。



発行所 福島県会津若松市栄町
会津若松市役所
編集兼発行人 小林藤作
定価 5.00
2 月号

市議会臨時会

臨時市議会招集 1月30日

市役所の機構改革は、一月三十日招集の臨時市議会に提案され、審議の結果、調査室、収入役室の二室と管理課、保険課の二課を増設することに議決されました。同時に合併区域の支所の機構の改正も検討され、近距離にある町北、一箕、高野、神指、門田、東山の各支所を出張所に改正され、四月一日からこれを実施することになりました。

建設計画の企画に
調査室 市の建設計画は、産業或は文化都市としての新規模を打ち出すべく計画を進めておられますが、そのためには、企画調査の事務機構の強化を必要とされるので、企画性を備えた調査室を新設することになりました。

収入役室 出納事務を専任する。今までは財務課長を兼務し、税の賦課徴税事務等まで担当し、業務を極めて非能率的であったため、兼務制度を解き、今

管理課 市の財政、全都市域に亘り実施される国民健康保険事務を担う。従来係程度の人員をもって管理事務に当っておりましたが、七ヶ村合併後の市有財産は数倍に達し、積極的な事務処理が困難な事情から、これが管理維持或は基本財産の造成に特段と力を入れるため、管理課を増設

保険課 四月一日を期して、全都市域に亘り実施される国民健康保険事務を担う。従来係程度の人員をもって管理事務に当っておりましたが、七ヶ村合併後の市有財産は数倍に達し、積極的な事務処理が困難な事情から、これが管理維持或は基本財産の造成に特段と力を入れるため、管理課を増設

収入役に
大内功氏選任
一月三十日の議会において

春がそこまで

遠くの嶺々はまだ冬の装いにとどまっていますが、二月も中ばをすぎれば、さやが雪国会津にも、春のけいはひがひしひとせまってくる。

来年三月末が時効

援護法の請求

戦傷病者年金及び一時金、遺族年金及び弔慰金等援護法の請求は、昭和三十四年三月三十一日限りで特(八)へ御来所の上おたずね効となりますので、該当者下さい。

(福祉事務所)

ハードボールド工場誘致議決

産業都市発展と全会津林業光切なる希望として、電化産業資源開発に資する、ハードボールド工場誘致に議決しました。市において、三万坪の早急電化は現状の国鉄工場用地を転換提供する議案から見て容易ならざる事だ。

本庁機構

(改正分のみ)

- 調査室(新設) 市の総合企画調査並びに開発に関すること
- 市広報及び公聴並びに市民組織に関すること
- 諸統計に関すること
- 市長秘書に関すること
- 収入役室(新設) 金銭、物品の出納保管に関すること
- 市金庫に関すること
- 事務課 市政の総合調整に関すること
- 職員に関すること
- 予算に関すること
- 支所に関すること
- 支所、出張所に関すること

改正された役所の機構

- 市民課 戸籍及び住民登録に関すること
- 主計課 主計に関すること
- 市民課 戸籍及び住民登録に関すること
- 主計課 主計に関すること
- 市民課 戸籍及び住民登録に関すること
- 主計課 主計に関すること

支所・出張所

支所 大戸支所

出張所 町北、一箕、高野、神指、門田、東山出張所

引揚者の給付金

引揚者給付金の請求にめられておりませんが、ついでには定期的な請求はありますが、今日までに提出されたのは、受付件数 六二五件、給付決定 六〇一件

市民相談の係

市民相談の係は、二月十二日までに、区長さんを通じて町内の意見をとりまとめ送っていただきましたが、未提出の町内は、お早め願います。個人でも結構です。苦情、要望、相談、意見等をたくさんお待ち申上げておきます。

町	校名	開校日
鶴城	鶴城小学校	三月六日
北	北小学校	三月五日
行仁	行仁小学校	三月五日
城西	城西小学校	三月五日
護教	護教小学校	三月五日
日新	日新小学校	三月四日
原	原小学校	三月十二日
共和	共和小学校	三月十一日
双瀧	双瀧小学校	三月十三日
赤井	赤井小学校	三月十日
一箕	一箕小学校	三月四日
永和小	永和小学校	三月五日
神指	神指小学校	三月十三日
門田	門田小学校	三月五日
大戸	大戸小学校	三月四日
東山	東山小学校	三月六日

固定資産課税台帳縦覧

期 間 3月1日～3月20日 場所 市財務課及び各支所

毎日午前8時30分より午後4時30分まで

土曜日は午後8時30分より午後4時30分まで

休日は午後8時30分より午後4時30分まで

市財務課及び各支所

